



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社

コード番号 4974 URL <http://www.takara-bio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 仲尾 功一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 松崎 修一郎

TEL 077-565-6970

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	20,706	19.7	1,444	14.4	1,697	22.6	613	—
27年3月期第3四半期	17,293	7.0	1,263	39.1	1,384	39.6	△84	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 227百万円 (△19.8%) 27年3月期第3四半期 283百万円 (△87.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	5.10	—
27年3月期第3四半期	△0.71	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	65,904	59,689	90.4	494.85
27年3月期	66,425	59,642	89.6	494.46

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 59,587百万円 27年3月期 59,541百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,200	12.4	2,450	6.4	3,000	8.2	1,400	45.2	11.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	120,415,600 株	27年3月期	120,415,600 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	— 株	27年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	120,415,600 株	27年3月期3Q	120,415,600 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。今後発生する状況の変化等によっては、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。  
業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成 28 年 3 月期の個別業績予想 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益	
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	17,090	5.9	△987	-	1,226	0.3	884	108.7	7	35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。今後発生する状況の変化等によっては、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。

なお、平成 27 年 5 月 8 日に公表した通期業績予想を修正しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(その他の注記)	10
4. 補足情報	10
(1) 経営管理上重要な指標の推移	10
(2) 連結比較損益計算書	11
(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導による財政政策や日本銀行による金融緩和政策を背景に、企業収益や雇用環境に穏やかな景気回復の傾向が見られました。しかしながら、中国をはじめとする新興国の景気の減速や、それにとまなう資源価格の低下等のデフレ圧力もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、長年培われたバイオテクノロジーを活用し、バイオ産業支援事業、遺伝子医療事業、医食品バイオ事業の3つの領域に経営資源を集中し、業績の向上に努めました。

その結果、売上高は、主力の研究用試薬が前年同期を上回ったほか、円安の影響もあり、20,706百万円（前年同期比119.7%）となりました。売上原価は、売上高の増加にとまない9,199百万円（前年同期比117.3%）となりましたので、売上総利益は、11,507百万円（前年同期比121.7%）となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費や人件費等の増加により10,062百万円（前年同期比122.9%）と増加いたしました。営業利益は、1,444百万円（前年同期比114.4%）と増益となりました。

営業外損益では、補助金収入の増加、前期の為替差損が当期は為替差益に転じたこと等により収支が改善いたしましたので、経常利益は、1,697百万円（前年同期比122.6%）と増益となりました。

特別損益では、前年同期に発生した遊休資産にかかる減損損失247百万円がなくなったこと等により、税金等調整前四半期純利益は、1,673百万円（前年同期比150.7%）となり、また、前年同期に繰延税金資産の取崩しを行った影響もあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は613百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失84百万円）と増益となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

#### [バイオ産業支援]

バイオテクノロジー関連分野の研究開発や産業応用がますます広がりを見せるなか、当社グループは、こうした研究開発活動や産業活動を支援する製品・商品やサービスを中心に展開する当事業をコアビジネスと位置づけております。

当第3四半期連結累計期間の品目別売上高の状況については、主力の研究用試薬の売上高は、円安の影響もあり前年同期比で大きく増加いたしました。また、理化学機器および受託サービスの売上高も前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、外部顧客に対する売上高は18,878百万円（前年同期比121.8%）と増収となり、売上総利益も10,972百万円（前年同期比120.4%）と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、人件費や研究開発費等の増加により7,034百万円（前年同期比119.0%）と増加いたしました。営業利益は3,938百万円（前年同期比123.1%）と前年同期を上回りました。

#### [遺伝子医療]

当事業では、腫瘍溶解性ウイルスHF10、レトロネクチン®、siTCRおよびRNA分解酵素等の自社技術を利用したがんやエイズの遺伝子治療の早期商業化を進めております。

当第3四半期連結累計期間は、売上の実績がなく、販売費及び一般管理費が、1,252百万円（前年同期比186.7%）と増加いたしましたので、営業損失は1,252百万円（前年同期は営業損失670百万円）となりました。

#### [医食品バイオ]

当事業では、食から医という「医食同源」のコンセプトに基づき、当社グループ独自の先端バイオテクノロジーを駆使して日本人が古来常食してきた食物の科学的根拠を明確にした機能性食品素材の開発、製造および販売を行っており、ガゴメ昆布フコイダン関連製品、ボタンボウフウイソサミジン関連製品、明日葉カルコン関連製品、寒天アガフィトース関連製品、ヤマイモヤムスゲニン関連製品およびキノコ関連製品等を中心に事業を展開しております。

当第3四半期連結累計期間は、健康食品の売上高が前年同期比で増加いたしましたので、外部顧客に対する売上高は1,828百万円（前年同期比101.8%）と増収となり、売上総利益は、キノコ関連製品の原価率が改善し、534百万円（前年同期比156.3%）と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、研究開発費や運送費等の減少により411百万円（前年同期比84.2%）と減少いたしましたので、営業利益は122百万円（前年同期は営業損失147百万円）と前年同期から大きく改善し、営業黒字に転じました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (財政状態に関する分析)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は65,904百万円となり、前連結会計年度末に比べて520百万円減少いたしました。これは主に、たな卸資産の増加810百万円、有形固定資産の増加583百万円があったものの、現金及び預金の減少1,493百万円や受取手形及び売掛金の減少571百万円があったことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は6,215百万円となり、前連結会計年度末に比べて567百万円減少いたしました。これは主に、流動負債のその他に含まれる未払金の減少477百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は59,689百万円となり、前連結会計年度末に比べて46百万円増加いたしました。これは主に、為替換算調整勘定の減少401百万円があったものの、利益剰余金の増加433百万円があったことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,367百万円の収入となり、前年同期に比べて2百万円の収入減少となりました。これは、税金等調整前四半期純利益の増加563百万円の一方で、仕入債務の減少による支出の増加324百万円、法人税等の支払額の増加275百万円がありましたので、前年同期並の水準となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,232百万円の支出となり、前年同期に比べて967百万円の支出減少となりました。これは主に、有形・無形固定資産の取得による支出の減少1,221百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、204百万円の支出となり、前年同期に比べて90百万円の支出増加となりました。これは主に、非支配株主からの払い込みによる収入の減少42百万円によるものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めた当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、5,889百万円となり、前連結会計年度末より1,181百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期までの業績は、売上高、利益ともに平成27年11月6日に公表した連結業績予想を上回るペースで進捗しております。また、第4四半期においては、国内(単体)の計画未達を海外子会社の好調でカバーすることを見込んでおり、現時点では概ね当該業績予想どおり推移できると見込んでおります。

以上により、平成27年11月6日に公表した連結業績予想の売上高、営業利益、経常利益を上方修正いたします。親会社に帰属する当期純利益につきましては、繰延税金資産の計上が認められない単体の営業利益等の計画未達金額は、当期純利益にダイレクトにマイナス影響を与える要因もあって、当該業績予想を下回る見込であることから、下方修正いたします。

なお、修正した連結業績予想と前期実績および前回業績予想との比較は、12ページ「連結業績予想に関する比較損益計算書」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。 ) および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,584	19,090
受取手形及び売掛金	6,741	6,169
有価証券	3,299	8,749
商品及び製品	3,560	4,088
仕掛品	217	352
原材料及び貯蔵品	860	1,008
その他	1,233	1,362
貸倒引当金	△50	△40
流動資産合計	36,447	40,780
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,823	14,756
減価償却累計額	△5,836	△6,161
建物及び構築物(純額)	5,987	8,595
機械装置及び運搬具	7,075	7,090
減価償却累計額	△4,371	△4,556
機械装置及び運搬具(純額)	2,703	2,533
工具、器具及び備品	5,845	6,096
減価償却累計額	△3,714	△3,826
工具、器具及び備品(純額)	2,130	2,269
土地	7,698	7,695
リース資産	41	28
減価償却累計額	△34	△25
リース資産(純額)	6	2
建設仮勘定	2,005	19
有形固定資産合計	20,532	21,116
無形固定資産		
のれん	1,840	1,678
その他	1,156	1,058
無形固定資産合計	2,997	2,737
投資その他の資産		
投資その他の資産	6,448	1,281
貸倒引当金	△0	△11
投資その他の資産合計	6,448	1,270
固定資産合計	29,978	25,124
資産合計	66,425	65,904

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,939	1,804
短期借入金	57	47
未払法人税等	258	288
引当金	191	339
その他	2,993	2,471
流動負債合計	5,439	4,951
固定負債		
長期借入金	178	164
退職給付に係る負債	475	499
その他	689	600
固定負債合計	1,343	1,263
負債合計	6,783	6,215
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,965	14,965
資本剰余金	32,893	32,893
利益剰余金	8,142	8,575
株主資本合計	56,001	56,434
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,777	3,376
退職給付に係る調整累計額	△238	△223
その他の包括利益累計額合計	3,539	3,152
非支配株主持分	101	102
純資産合計	59,642	59,689
負債純資産合計	66,425	65,904



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	17,293	20,706
売上原価	7,839	9,199
売上総利益	9,453	11,507
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	1,955	2,287
退職給付費用	53	90
研究開発費	2,225	3,118
引当金繰入額	150	189
その他	3,804	4,376
販売費及び一般管理費合計	8,190	10,062
営業利益	1,263	1,444
営業外収益		
受取利息	102	125
補助金収入	—	87
その他	56	45
営業外収益合計	158	258
営業外費用		
支払利息	8	1
為替差損	8	—
その他	20	3
営業外費用合計	37	5
経常利益	1,384	1,697
特別利益		
固定資産売却益	—	4
特別利益合計	—	4
特別損失		
固定資産除売却損	26	28
減損損失	247	—
特別損失合計	273	28
税金等調整前四半期純利益	1,110	1,673
法人税、住民税及び事業税	726	1,168
法人税等調整額	479	△112
法人税等合計	1,206	1,055
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△95	618
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10	4
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△84	613

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△95	618
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	381	△405
退職給付に係る調整額	△2	14
その他の包括利益合計	379	△390
四半期包括利益	283	227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	295	226
非支配株主に係る四半期包括利益	△11	0

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,110	1,673
減価償却費	956	1,247
減損損失	247	—
その他の償却額	136	149
のれん償却額	92	135
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△30	1
その他の引当金の増減額(△は減少)	91	151
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	21	25
受取利息	△102	△125
支払利息	8	1
固定資産除売却損益(△は益)	26	24
売上債権の増減額(△は増加)	633	507
たな卸資産の増減額(△は増加)	△659	△884
仕入債務の増減額(△は減少)	227	△97
その他	△720	△501
小計	2,040	2,308
利息及び配当金の受取額	107	106
利息の支払額	△6	△0
法人税等の支払額	△771	△1,047
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,369	1,367
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△8,670	△3,469
定期預金の払戻による収入	11,295	4,374
有価証券の取得による支出	△2,926	△4,088
有価証券の売却及び償還による収入	926	3,088
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,294	△2,073
その他償却資産の取得による支出	△254	△80
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△276	—
その他	0	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,199	△2,232
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1	△9
長期借入金の返済による支出	△14	△14
配当金の支払額	△143	△179
非支配株主からの払込みによる収入	42	—
リース債務の返済による支出	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△114	△204
現金及び現金同等物に係る換算差額	73	△111
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,870	△1,181
現金及び現金同等物の期首残高	6,430	7,071
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,559	5,889

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	バイオ産業 支援	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	15,497	—	1,796	17,293	—	17,293
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,497	—	1,796	17,293	—	17,293
セグメント利益または 損失(△)	3,199	△670	△147	2,381	△1,118	1,263

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△1,118百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

「バイオ産業支援」セグメントにおいて、Collectis AB(スウェーデン)の株式を取得したことにより、のれんを計上しております。当該事象によるのれんの増加額は、299百万円であります。

各報告セグメントに配分していない遊休資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額したことにより、247百万円の減損損失を計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	バイオ産業 支援	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	18,878	—	1,828	20,706	—	20,706
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	5	5	△5	—
計	18,878	—	1,833	20,712	△5	20,706
セグメント利益または 損失(△)	3,938	△1,252	122	2,808	△1,363	1,444

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△1,363百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(その他の注記)

(四半期連結損益計算書関係)

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

研究開発費の内訳

研究開発費の総額 3,118百万円

このうち主なものは、次のとおりであります。

従業員給料及び賞与 821

退職給付費用 34

引当金繰入額 58

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(平成27年12月31日現在)

現金及び預金勘定 19,090百万円

預入期間が3か月を超える定期預金 △13,232

取得日から3か月以内に償還期限が到来する短期投資(有価証券) 31

現金及び現金同等物 5,889

#### 4. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

① キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

回次	第13期 第3四半期連結累計期間	第14期 第3四半期連結累計期間	第13期
会計期間	自平成26年4月1日 至平成26年12月31日	自平成27年4月1日 至平成27年12月31日	自平成26年4月1日 至平成27年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,369	1,367	3,558
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,199	△2,232	△3,168
財務活動によるキャッシュ・フロー	△114	△204	△231

② 地域別売上高

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

(単位:百万円)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
8,116	3,145	3,426	945	1,433	226	17,293

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

(単位:百万円)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
9,007	4,394	4,086	1,186	1,684	346	20,706

③ 報告セグメントごとの研究開発費

(単位:百万円)

回次	第13期 第3四半期連結累計期間	第14期 第3四半期連結累計期間	第13期
会計期間	自平成26年4月1日 至平成26年12月31日	自平成27年4月1日 至平成27年12月31日	自平成26年4月1日 至平成27年3月31日
バイオ産業支援	1,373	1,731	1,945
遺伝子医療	666	1,239	1,200
医食品バイオ	111	71	153
全社共通	74	75	102
合計	2,225	3,118	3,401

(2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間実績	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間実績	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
研究用試薬	12,021	14,487	2,466	120.5%
理化学機器	1,700	2,276	576	133.9%
受託	1,467	1,780	312	121.3%
その他ファイナ	307	333	26	108.5%
バイオ産業支援計	15,497	18,878	3,381	121.8%
遺伝子医療	—	—	—	—
健康食品	587	660	72	112.4%
キノコ	1,208	1,167	△40	96.6%
医食品バイオ計	1,796	1,828	32	101.8%
売上高計	17,293	20,706	3,413	119.7%
(営業損益)				
売上高	17,293	20,706	3,413	119.7%
売上原価	7,839	9,199	1,359	117.3%
売上総利益	9,453	11,507	2,053	121.7%
販売費一般管理費	8,190	10,062	1,872	122.9%
運送費	453	478	25	105.6%
宣伝費	84	96	12	114.9%
促進費	634	732	97	115.4%
研究開発費	2,225	3,118	893	140.2%
商標使用料(宝HLD)	6	6	△0	93.9%
管理費、その他	4,710	5,536	825	117.5%
事業税(外形基準)	75	93	17	123.5%
営業利益	1,263	1,444	181	114.4%
(営業外損益)				
営業外収益	158	258	100	163.4%
営業外費用	37	5	△31	16.0%
経常利益	1,384	1,697	313	122.6%
(特別損益)				
特別利益	—	4	4	—
特別損失	273	28	△245	10.3%
税金等調整前四半期純利益	1,110	1,673	563	150.7%
法人税等	1,206	1,055	△150	87.5%
四半期純利益	△95	618	713	—
非支配株主に帰属する四半期純利益	△10	4	15	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	△84	613	698	—

減価償却費(有形・無形)	956	1,247	290	130.3%
研究開発費	2,225	3,118	893	140.2%

セグメント別損益(営業利益)

	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間実績	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間実績	前期比 増減	前期比 比率
バイオ産業支援	3,199	3,938	738	123.1%
遺伝子医療	△670	△1,252	△581	—
医食品バイオ	△147	122	269	—
共	△1,118	△1,363	△245	—
計	1,263	1,444	181	114.4%

(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成27年3月期 通期実績	平成28年3月期 通期前回予想	平成28年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
(売上高)							
研究用試薬	17,437	20,259	20,401	2,964	117.0%	142	100.7%
理化学機器	2,705	2,706	2,741	36	101.3%	35	101.3%
受託	3,031	3,195	3,209	177	105.9%	13	100.4%
その他ファイナ	418	438	434	15	103.7%	△4	99.0%
バイオ産業支援計	23,593	26,599	26,786	3,193	113.5%	187	100.7%
遺伝子医療	—	—	0	—	—	—	—
健康食品	825	895	896	71	108.7%	0	100.1%
キノコ	1,551	1,504	1,516	△34	97.8%	11	100.8%
医食品バイオ計	2,376	2,400	2,413	36	101.5%	12	100.5%
売上高計	25,969	29,000	29,200	3,230	112.4%	200	100.7%
(営業損益)							
売上高	25,969	29,000	29,200	3,230	112.4%	200	100.7%
売上原価	12,142	12,824	13,062	920	107.6%	238	101.9%
売上総利益	13,827	16,175	16,137	2,309	116.7%	△38	99.8%
販売費一般管理費	11,524	13,825	13,687	2,162	118.8%	△138	99.0%
運送費	614	653	644	30	104.9%	△8	98.7%
宣伝費	119	130	126	6	105.7%	△3	97.2%
促進費	903	887	899	△3	99.6%	12	101.4%
研究開発費	3,401	4,447	4,263	862	125.4%	△184	95.9%
商標使用料(宝HLD)	8	6	8	△0	94.1%	1	123.8%
管理費、その他	6,372	7,569	7,613	1,240	119.5%	44	100.6%
事業税(外形基準)	105	131	131	26	125.1%	0	100.5%
営業利益	2,302	2,350	2,450	147	106.4%	100	104.3%
(営業外損益)							
営業外収益	515	517	605	89	117.4%	87	117.0%
営業外費用	45	67	55	9	120.3%	△12	82.0%
経常利益	2,772	2,800	3,000	227	108.2%	200	107.1%
(特別損益)							
特別利益	0	2	2	1	275.1%	0	116.9%
特別損失	292	36	147	△144	50.6%	111	405.0%
税金等調整前当期純利益	2,481	2,765	2,854	373	115.1%	88	103.2%
法人税等	1,521	1,255	1,445	△75	95.0%	190	115.2%
当期純利益	959	1,510	1,409	449	146.9%	△101	93.3%
非支配株主に帰属 する当期純利益	△4	10	9	13	—	△1	87.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	963	1,500	1,400	436	145.2%	△100	93.3%

減価償却費(有形・無形)	1,347	1,700	1,695	348	125.8%	△5	99.7%
研究開発費	3,401	4,447	4,263	862	125.4%	△184	95.9%

セグメント別損益(営業利益)

	平成27年3月期 通期実績	平成28年3月期 通期前回予想	平成28年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
バイオ産業支援	5,212	5,951	5,967	755	114.5%	15	100.3%
遺伝子医療	△1,211	△1,843	△1,785	△574	—	57	—
医食品バイオ	△216	92	114	331	—	21	123.5%
共通	△1,481	△1,850	△1,846	△364	—	4	—
計	2,302	2,350	2,450	147	106.4%	100	104.3%